

西南学院大学 エクステンション課 行
FAX 092-823-3172

西南学院大学

西南学院大学エクステンション講座 受講申込書

受講講座名 (申し込む講座に○)	『人間関係』とうまく付き合う ~心理学の観点から~
	人は何を食べるのか ~食をめぐる社会と文化~
	乳幼児期の自閉症スペクトラムを「関係」から徹底解剖する
	時代を見つめる、時代をつくる ~マスメディアの舞台裏~
	あなたの旅の裏側で ~旅を支える仕事~
住所	〒
フリガナ	
氏名	
電話番号	
年齢	才
職業	<input type="checkbox"/> 学生の場合は✓を→ <input type="checkbox"/> 高校生、大学生(本学・他大学) <input type="checkbox"/> 大学院生(本学・他大学) 本学学生・大学院生の場合は在学番号を記入してください。() 西南学院に勤務される方は、学校、学部、部署等を記入してください。()
これまでに本学の講座を受講されたことがありますか?	1. ある 2. 今回が初めて
今回の講座を知ったきっかけは何ですか?	1. 本学からのご案内 2. 本学のホームページ 3. 新聞 4. チラシ(設置場所) 5. 福岡市政だより 6. フクオカビーカー 7. その他()

この用紙に記入のうえ、郵送またはFAXでお申し込みください。
 電子メールでの申し込みも受け付けております。

〒814-8511 福岡市早良区西新6丁目2番92号
 西南学院大学 エクステンション課 (藤本、安藤、稲益)
 TEL: 092-823-3952 (平日/午前9時~午後5時)
 e-mail: renkei@seinan-gu.ac.jp

個人情報のお取り扱いについて
 受講申込時にお預かりした上記の個人情報は、当講座の実施・運営ならびに次回の講座や本学主催の講演会等のご案内に使わせていただき、他の目的には使用いたしません。なお個人情報は、紙および電子データで保存し「西南学院個人情報保護規程」、「西南学院個人情報取扱引」に則って、第三者への無断提供、紛失、遺漏、改ざん等が無いよう、適切に管理いたします。



西南学院大学 2013(平成25)年度 後期
エクステンション講座のご案内



西南学院大学は、地域社会とのコミュニケーションを活性化させ、大学が持つ知的財産や多くの施設・設備を提供することにより、社会貢献を行い、地域から愛される大学を目指しています。その一環として、あらゆる世代の“学びの場”として、エクステンション講座(西南コミュニティセンターが実施する講座の総称)を開講しています。

公開講座

本学の教育・研究の成果を広く社会に還元し、地域社会との交流を図るため、一般の方を対象に開講しています。

No.1 『人間関係』とうまく付き合う ~心理学の観点から~

私たちは、人と人の関わりの中で毎日を過ごしています。しかし立場の違う人と話をするのが苦手だったり、初対面の人の中に入って行けなかったりするものです。この講座では、さまざまな場面や対象毎に『人間関係』のあり方を知り、うまく付き合う方法は何かを探ります。

- 講座責任者 人間科学部心理学科 教授 中村 奈良江
- 場 所 西南コミュニティセンター 1階ホール
- 開講期間・時間 10月3日(木)~11月14日(木) 18時30分~20時00分(初回18時20分から開講式)
- 応募期限 9月20日(金)必着
- 受講対象者・定員 一般 150名
- 受講料 全7回合計 4,000円(高校生2,000円)
- 講義テーマ・講師

- 10月3日(木) 「ストレスと対人関係」
—ストレスとその対処について考える—
人間科学部心理学科 教授 進藤 啓子
- 10月10日(木) 「思春期・青年期における対人関係」
—身体性の発達の視点から—
人間科学部心理学科 講師 井上 久美子
- 10月17日(木) 「職場の人間関係とコミュニケーション」
—チームワークの視点から—
人間科学部心理学科 講師 田原 直美
- 10月24日(木) 「人間関係のコリほぐし」
人間科学部心理学科 准教授 花田 利郎
- 10月31日(木) 「コミュニケーションのスタイルと人間関係」
人間科学部心理学科 教授 田中 孝志
- 11月7日(木) 「スポーツ現場における人間関係」
人間科学部心理学科 講師 續木 智彦
- 11月14日(木) 「人間関係が苦手な発達障害」
—自閉症スペクトラムを中心に—
人間科学部心理学科 教授 井上 哲雄

No.2 人は何を食べるのか ~食をめぐる社会と文化~

古今東西、人はさまざまなモノを食べてきた。あるいは、あるモノは食べてはならないとされてきた。どのような事情から、人は何かを食べ、何かを食べなかったのか。社会や時代が異なれば、食べるモノも大きく異なる。けれども、人が口にするモノには、いかなる場合でも、カロリーという単位だけでは計ることのできない何かがある。その何かとは? 領域を横断するスリリングなアプローチで迫る。

- 講座責任者 法学部国際関係法学科 准教授 田村 元彦
- 場 所 西南コミュニティセンター 1階ホール
- 開講期間・時間 10月15日(火)~12月3日(火) 18時30分~20時00分(初回18時20分から開講式)
- 応募期限 10月4日(金)必着
- 受講対象者・定員 一般 150名
- 受講料 全9回合計 4,000円(高校生2,000円)
- 講義テーマ・講師

- 10月15日(火) 「食べ物語り」—「美味礼賛」から「美味しんぼ」まで—
文学部外国語学科 フランス語専攻 教授 北垣 徹
 - 10月22日(火) 「食べることを科学する」
人間科学部社会福祉学科 教授 山崎 喜代子
 - 10月29日(火) 「食生活と教育をめぐる様相—教育実践や経験を手がかりに—」
人間科学部児童教育学科 教授 西野 祥子
 - 11月5日(火) 「食と中国哲学—礼について—」
東洋学文化研究所 准教授 中島 隆博
 - 11月12日(火) 「狩猟採取漁撈民の食生活」
—オーストラリア・アボリジニと水俣に通底する生命の世界—
九州大学大学院人間環境学研究院 准教授 飯島 秀治
法学部国際関係法学科 准教授、KBCシネマ企画ディレクター 田村 元彦
 - 11月19日(火) 「ナチスのキッチン—来たるべき台所のために—」
京都大学人文科学研究所 准教授 藤原 辰史
 - 11月26日(火) 「食べものをめぐる病理学」
—摂食障害から遺伝子組換え作物まで—
龍谷大学社会学部 准教授 村澤 真保呂
 - 12月3日(火) 「人を喰う話—食の構造—」
国際文化学部国際文化学科 教授 中島 和男
- 番外編・特別講義として
 11月3日(日・祝) 14時~16時
 平松洋子氏(エッセイスト)と豊崎由美氏(書評家)による講演会を開催。

リカレント講座

社会人の方々が再び教育の場で最新の知識や技術を習得し、仕事や社会活動に活用していただくことを目的として開講しています。

No.1

乳幼児期の 自閉症スペクトラムを 「関係」から徹底解剖する

これまでこの講座で発達障碍の生涯発達を「関係」からみてきましたが、今回は乳幼児期に焦点を当てて、「関係」のありように潜む多様な臨床的問題について徹底解剖を試みます。具体的には、アタッチメント研究で汎用されている新奇場面法での母子関係の様相を見ながら、そこに起こっているさまざまな現象の臨床的意味について、徹底的に議論します。「関係をみる」ことを体感することによって、自閉症スペクトラムの成り立ちについて深い理解を目指します。

講師 人間科学部社会福祉学科教授 精神科医
小林 隆児

場所 西南コミュニティセンター
1階ホール

開講期間・時間 11月2日(土)
12時00分～18時30分(11時50分から開講式)

応募期限 10月23日(水)必着

受講対象者・定員 保育、教育、医療、保健、福祉などの
現場職員(専門職)
50名

受講料 4,000円(全4回合計)

講義テーマ

- 11月2日(土) 12:00～13:30
「なぜ『関係』からみることが大切か
—自閉症スペクトラムの乳児期」
- 11月2日(土) 13:40～15:10
「1歳台の子どもたちにみられる関係の
むずかしさの基本にあるもの」
- 11月2日(土) 15:20～16:50
「2歳台の子どもたちにみられる
多様な対処行動」
- 11月2日(土) 17:00～18:30
「3歳台以降の子どもたちは
どのような変容をたどるか」

西南コミュニティセンター主催講座

本学と地域の皆様の交流の場である「西南コミュニティセンター」が主催する講座です。様々なテーマであらゆる世代へ“学びの場”を提供します。

No.1

時代を見つめる、 時代をつくる ～マスメディアの舞台裏～

我々に情報や娯楽を提供し、時には世論を左右するテレビ、ラジオ、新聞。毎日見聞きしていても、その舞台裏はなかなか知ることができません。今回の西南コミュニティセンター主催講座では、マスメディアの業界で活躍する講師陣が、豊富な経験を活かしてさまざまな角度から「マスメディアの舞台裏」について語ります。業界の裏話や今後の動向など、普段は聞けない話が満載です。

講座責任者 西南コミュニティセンター長 副学長 武井 俊詳

場所 西南コミュニティセンター 1階ホール

開講期間・時間 11月6日(水)～12月4日(水)
18時30分～20時00分(初回18時20分から開講式)

応募期限 10月25日(金)必着

受講対象者・定員 一般 150名

受講料 全5回合計 5,000円(高校生2,000円)

講義テーマ・講師

- 11月6日(水)
「コミュニケーションと社会」
RKB毎日放送株式会社 エグゼクティブ・メディア・プランナー 納富 昌子
- 11月13日(水)
「ジャーナリストの役割
—情報氾濫時代、社会部記者として生きる」
読売新聞西部本社 医療セミナー事務局 藤野 博史
- 11月20日(水)
「見つめる眼 ふり返る眼」
フリーアナウンサー・写真家 中村 基樹
- 11月27日(水)
「新聞記者という仕事」
西日本新聞社 佐賀総局長 田川 大介
- 12月4日(水)
「いま、その瞬間をしゃべる
—アナウンサーとして生きて—」
NHK福岡放送局 チーフアナウンサー 原田 徹

No.2

あなたの旅の裏側で ～旅を支える仕事～

行楽の秋、旅行を計画されている方も多いと思います。今回の西南コミュニティセンター主催講座では、交通各社や旅行業界などで豊富な経験を持つ講師陣が、さまざまな角度から「旅を支える」仕事について語ります。業界の裏話や今後の動向など、普段は聞けない話が盛りだくさんです。この講座でああなたの旅の概念が変わるかもしれません。

講座責任者 西南コミュニティセンター長 副学長 武井 俊詳

場所 西南コミュニティセンター 1階ホール

開講期間・時間 10月2日(水)～10月30日(水)
18時30分～20時00分(初回18時20分から開講式)

応募期限 9月20日(金)必着

受講対象者・定員 一般 150名

受講料 全5回合計 5,000円(高校生2,000円)

講義テーマ・講師

- 10月2日(水)
「日本の空 平成維新」
スカイマーク株式会社 代表取締役会長 井手 隆司
- 10月9日(水)
「昭和から平成へ、旅行業界の変遷」
(公財)福岡観光コンベンションビューロー 誘致部副部長 山崎 正比古
- 10月16日(水)
「安全に楽しくときめきを」
西日本鉄道株式会社 代表取締役副社長 中尾 和毅
- 10月23日(水)
「飛行機旅行を10倍楽しむコツ」
元JAL国際客室乗務管理職 田中塾塾長 田中 元一
- 10月30日(水)
「観光鉄道の現状」
西南学院大学商学部商学科 准教授 福田 晴仁

No.3

世界で通じる英会話

英語は今や世界の共通言語。ビジネスや旅行など、現代人には必須のコミュニケーションツールです。しかし、一口に英語と言っても使われる国や地域で大きな差があるもの。そこで、今回は、世界中のどこに行っても通じる便利な英語表現やとっさの一言など、海外経験豊富な講師から英語の世界を渡り歩くために有効となるさまざまな表現を学びます。

講師 オーセンティックジャパン株式会社
代表 久我 一総

場所 西南コミュニティセンター 2階会議室

開講期間・時間 10月2日(水)～10月30日(水)
18時30分～20時00分(初回18時20分から開講式)

応募期限 9月20日(金)必着

受講対象者・定員 一般 30名(中級レベル)
※英検2級もしくはTOEIC600点前後の方

受講料 10,000円(全5回合計)

講義テーマ

- 10月2日(水)
「私の英語、相手に通じない?
—文法? 発音? どうすれば—」
- 10月9日(水)
「相手の話を理解したい
—こうすれば、もっとわかる!—」
- 10月16日(水)
「自分の意見を主張したい
—結論の述べ方と理由づけ—」
- 10月23日(水)
「相手を動かす魔法の言葉?
—言い方次第で結果が変わる?—」
- 10月30日(水)
「『国際人』ってなんだろう?
—相手が誰でも同じ対応を—」



西南学院大学